

2019年国体・全国障害者スポーツ大会（茨城県）、
2020年東京オリンピック・パラリンピックなど様々なスポーツイベントに
“スポーツボランティア”として参加してみませんか？

障害者スポーツボランティア実践講座

Practical course for disability sport volunteers

秋学期
履修受付中

春学期：平成30年7月18日・7月19日（集中・2日間）

秋学期：平成31年1月30日・2月4日（集中・2日間）

※同じ内容を春・秋学期の2回開講予定です。



いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会
マスコットキャラクター「いばらッキー」

2019年国体・全国障害者スポーツ大会（茨城）、2020東京オリンピック・パラリンピックなど、筑波大学生の皆さんがボランティアとして参加することのできる大きな大会が開催され、障害のあるアスリートや観客の方々にも対応できるボランティアが社会的に求められています。

本科目では、そのようなボランティアに必要な障害者の理解・障害者スポーツに関する内容と、障害者に対するコミュニケーション支援・移動支援の方法を学ぶことを目的としています。世界も注目するこの機会に、共生社会について学びを深めてみませんか？

また、本科目履修後、希望者はスキルアップ講座として、スポーツボランティア・リーダー養成講座を受講し、資格を取得することができます！（※詳細は裏面参照）

各回授業計画

※春・秋学期は同じ内容になります。

1日目

春：平成30年7月18日
秋：平成31年1月30日
教室：中央体育館2階
実習室・講義室 など

履修登録期間 春学期：～7月9日
秋学期：～1月21日

1時限（※要参加）

オリエンテーション

障害者スポーツボランティアの理念

竹田一則（人間系）、齊藤まゆみ（体育系）

2-5時限

障害者スポーツの理解とボランティア 松原 豊（体育系）

2日目

春：平成30年7月19日
秋：平成31年2月4日
教室：2Aの教室
※1日を通して、さまざまな障害とボランティアについて学びます。

2コマ

視覚障害の理解とボランティア 小林秀之（人間系）

2コマ

聴覚障害の理解とボランティア 原島恒夫（人間系）

2コマ

運動障害の理解とボランティア 名川 勝（人間系）

※受入上限70名とし、受講調整予定

※単位認定後修了証（学長名）を発行予定

※2日間とも演習が含まれるため、必ず動きやすい服装で参加すること

履修条件

次のいずれかの授業を履修している及び過去に履修した学生に限ります。

- 総合科目「障害のある学生とともに学ぶ共生キャンパス～障害者スポーツボランティア基礎講座～」
- 総合科目「障害のある学生とともに学ぶ共生キャンパス（～H29年度）」
- 「障害科学Ⅰ」
- 「障害科学Ⅱ」
- 「障害児指導法（H31年度～特別支援教育）」
- 「障害と共に生きるⅠ」
- 「障害と共に生きるⅡ」
- 「アダプテッド・スポーツ教育」
- 「アダプテッド・スポーツ科学」

問い合わせ先：ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター

✉shougai-shien@un.tsukuba.ac.jp ☎029-853-4584